

別記様式（第7条関係）

議会報告会実施報告書

開催日時	令和元年11月20日（水） 14時00分 ～ 16時00分	
開催場所	土浦市役所4階第3委員会室	
出席議員	司会者	島岡宏明（総合司会）、小坂 博（意見交換の司会）
	報告者	今野貴子（総務市民委員会） 塚原圭二（文教厚生委員会） 勝田達也（産業建設委員会）
	記録者	平石勝司（広報広聴委員会委員長）
		総務市民委員会（7名） 島岡宏明、今野貴子、吉田博史、吉田千鶴子、海老原一郎、 柴原伊一郎、篠塚昌毅 文教厚生委員会（6名） 福田一夫、矢口勝雄、塚原圭二、目黒英一、奥谷 崇、 田子優奈 産業建設委員会（8名） 勝田達也、小坂 博、内田卓男、柏村忠志、寺内 充、 矢口 清、柳澤 明、平石勝司
参加人数	24名	
実施内容	<p>1. 議会からの報告</p> <p>(1) 総務市民委員会</p> <p>①岩手県3市での行政視察報告 ごみの有料化について 東日本大震災における後方支援活動について 市議会の災害時対応マニュアルについて</p> <p>(2) 文教厚生委員会</p> <p>①北九州市行政視察報告 子育てふれあい交流プラザにおける取り組みについて</p> <p>②寄付講座による地域医療体制について</p> <p>(3) 産業建設委員会</p> <p>①農作物有害鳥獣被害対策事業について</p> <p>②公共下水道雨水排水路整備事業(神立菅谷雨水幹線整備事業)について</p> <p>2. 市民との意見交換 (意見(提言)の要旨を記載)</p>	

Q：市民からの意見・提言等

A：議会の回答

1. 神立駅へのエスカレーター設置の要望について

Q：神立駅が橋上駅化され駅西の区画整理も進行中であるが、土浦駅・荒川沖駅に設置されているエスカレーターがない。高齢化及び足の不自由な方が安心して電車に乗れるようエスカレーターの設置を要望する。

A：皆様の意見を関係者に伝えます。

2. 防災訓練について

Q：災害は忘れた頃にやって来るとのことばがある。子ども達に地震等に対する訓練をお願いしたい。

A：防災訓練は各小中学校を単位で行っています。

3. 防災について

主な意見
・提言等

Q：災害時の庁舎の停電対策は。

A：本庁舎は72時間対応しています。

Q：帰宅困難者対策は。

A：本庁舎は帰宅困難者の受け入れが可能になっています。

Q：避難したくなる策は。

A：指定避難所となる各小中学校の防災倉庫について、備蓄等あらゆる災害に対応できるようにしていきたい。

Q：危機管理監はいるか。

A：その役職は設けていないが、危機管理室で危機管理に関するマニュアルをつくっています。

4. 通院支援について

Q：高齢者、要介護者が増加している。通院難民を生じさせないためには、どうすればいいのか。

A：本市では、通院等、移動が困難な方へのサービスとして「のりあいタクシー土浦」や「重度障害者福祉タクシー」があります。

<p>主な意見 ・提言等</p>	<p>5. 歩道の点字ブロックの設置位置について Q：自転車も通行可である亀城モール西側に設置されている点字ブロックは車道に寄りすぎていないか。(自転車の通行幅が確保されていないのではないか。) A：現地を確認し回答します。(担当常任委員会で調査し、次の市議会だよりに回答を掲載する予定です。)</p> <p>6. 荒川沖・乙戸地区のサイクリングロードの整備について Q：荒川沖から乙戸地区は、乙戸沼等、すばらしい所もある。サイクリングロードを整備してはどうか。 A：市町村間の広域連携が重要であるので、近接する阿見町、牛久市、つくば市へ提案していきたい。</p> <p>7. 台風19号時の対応について Q：議会としての対応を聞きたい。 A：議会基本条例に危機管理について定められており、執行部と議員間の情報共有を図り危機管理に努めました。</p> <p>Q：台風19号により排水路の水があふれた。その原因は。 A：汚泥の堆積も1つの原因と思われます。</p> <p>Q：神立小学校が避難場所に指定されたのが、非常に遅い時間だったのはなぜか。 A：遅い時間に土砂災害警戒情報が出されたためです。</p>
<p>その他 特記事項</p>	

令和元年12月2日

土浦市議会議長 篠塚 昌毅 様

土浦市議会議会報告会実施要項第9条第1項の規定により提出します。

土浦市議会広報広聴委員会 委員長 平石 勝司